

2025 年度

《小規模多機能型居宅介護 サービス評価》

さくらまち

事業所自己評価・・・・・・・・・・(事-②⑥⑦)

総括表

令和8年3月31日

小規模多機能型居宅介護 さくらまち

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 12月 3日 ( 17:30 ~ 18:45 )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	9人	1人	0人	10人

前回の改善計画

・管理者、相談員、計画作成担当者の会議で変化のある利用者さん(サービスの見直しが必要と思われる方)を2名選びチーム会議で話し合い、職員会議で確認する

前回の改善計画に対する取組み結果

チーム会議、職員会議で確認できている。変化のある利用者さんについては2名とは限らず必要な時に話し合いが出来た。小グループで担当制にしたところ、目標等把握しやすくなり変化に対応し易くなった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	5	5	0	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	0	10	0	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	1	9	0	10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	6	3	1	10

できている点

- ・チームごと担当している利用者さんの関しては把握しやすくなった
- ・パートから正社員となり少なかった関りが多く出来るようになった

できていない点

- ・「～したい」が、本人の望みなのか家族の望みなのか判断に迷う事がある。
- ・担当以外の利用者さんの目標は把握出来ない

次回までの具体的な改善計画

- ・担当の利用者さんの目標は把握し、チーム会で確認する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 12月 3日 ( 17:30 ~ 18:45 )

6. 連携・協働

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	1人	0人	10人

前回の改善計画
・地域の行事には、引き続き職員が交代で参加していく
前回の改善計画に対する取組み結果
・可能な限り参加出来ている (祭り・清掃・旅行など)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	2	6	0	2	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	4	1	5	10
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	2	6	1	1	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	7	1	1	10

できている点
・可能な限り会議、活動に参加し、利用者さんに変化があった時は訪問看護、医療機関等に相談している ・中高生の職場体験の受け入れ、子持ちボラ、市の相談員、理学療法士の訪問指導、金世の方からの差し入れ、有償利用等多くの方が事業所に来てくれている

できていない点
・ドアが閉まっていると気楽に立ち寄れないのでは?

次回までの具体的な改善計画
・運営推進員会議に職員が順番に出席し、事業所支えてくれている方々との会議に参加する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 12月 3日 ( 17:30 ~ 18:45 )

7. 運営

メンバー 10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	7人	2人	1人	10人

前回の改善計画
・ヒヤリハットを見える化し、同じ事を繰り返さないために、原因・対応策を職員全員に通達する
前回の改善計画に対する取組み結果
・「事故」と「ヒヤリ」の区別が出来るようになった ・ヒヤリハットがあった時は当日職員で話し合い、職員会で再確認している

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	5	2	3	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	8	1	0	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	2	3	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	4	2	3	10

できている点
・意見、苦情には早目の対応が出来ている ・送迎に関わることが出来、直接家族の想いが聴けるようになった

できていない点
・同じことを繰り返してしまう (スライディングシートの抜き忘れ) ・地域の事、“事業所のあり方” が分からず取り組めていない ・地域の方から積極的に意見を聞いていない

次回までの具体的な改善計画
・地域の行事には職員が順番で参加し、意見など聞きやすい関係になる



小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表(2025年度)

法人名	特定非営利活動法人 おいなんよ	代表者	佐藤 敏子	法人・ 事業所 の特徴	昨年よりフットケア週間を設け毎月、利用者さん全員の足の観察を継続しています。巻爪、タコ、皮膚観察、医療に繋げる方も見えます。また腸活委員も2年目となり、便秘解消、整腸作用を目的に、ヨーグルトにきな粉を入れたり、腸活体操、排便観察、記録を実施しております。根気よく継続していたことで習慣化されています。丁寧な対応と工夫を大切にしているさくらまちです。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 さくらまち	管理者	櫻井 弘子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	8人	人	1人	1人	1人	3人	人	14人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	2:「～したい」の実現 6:連携・協同 7:運営 3項目について取り組む	3項目に絞ったことで、日常の業務をしながら取り組むことが出来た。 全職員で評価・確認ができた	自己評価は数字から職員の気持ちが多く汲み取れる。 職員の経験の違いから、集計の基準評価に違いが見られる	3:日常生活の支援 4:地域での暮らしの支援 8:質を向上するための取り組み 3項目について取り組む
B. 事業所のしつらえ・環境	前回と開催季節を変更し、食事を食べてもらう 避難方法について、窓からの避難を実施してみる	委員からの意見で有料にし、昨年と季節を変え、実施した。 避難経路としての窓から避難することが出来なかった	一から手作りの昼食が600円は安いのでは、継続して欲しい。 ドアを開けてあるが、鼎の事件があったので怖いですね	事業所での食事は継続する  ドアに気楽に入って頂けるように貼り紙をする。
C. 事業所と地域のかかわり	引き続き、地域の行事には職員が順番に参加する  職員から挨拶をする	掃除・旅行・総会等職員が順番に参加出来た。 五平餅などお裾分けをする時は異動があった職員が対応した。	地域の行事に参加されており、地域に事業所が知られていますね。 さくらまちからも行事の意見を発信してもらいたい。	地位の行事やイベントには、職員が順番に参加する  職員から挨拶をする
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	糸平桜 桜並木でお茶をする  利用者以外のご近所の方と関わる	糸平桜で午後地域の方と一緒におやつを食べ歌い、交流出来た。 利用者以外のご近所さんが来阪の時に行事に参加された。	利用者以外の方が有償で利用したい時は、民生委員などが直接事業所に申し込みがあったのですか？	利用者さんと外出をする(ドライブ、外で食事、お茶等) 利用者以外のご近所さんと関わる
E. 運営推進会議を活かした取組み	いつもの過ごし方を動画にして紹介する 事例発表をし、ご意見や助言を頂く	来所からの、食事・行事等過ごし方を動画にしてみた。 事例発表をすることで、私たちの役割を再確認出来た。	委員の中に、利用者さんの参加があってもいいのでは。 動画の中で一日の過ごし方が見えて良かった。	小規模ならではの、訪問・泊りの様子の動画に取り入れ紹介する 事例発表をしご意見、助言を頂く 職員が交代で出席する
F. 事業所の防災・災害対策	事業所の防災計画(火災・風雨災害・大雪等)を配布する 発動機の稼働手順書を分かりやすく作り直す(停止方法含)	防災計画(火災・風雨災害・大雪等)を配布出来た。 手順書「は見ながら出来ればよい」とし、繰り返し稼働していく	事業所は災害地域以外ではあるが、地震は最近多いが準備をしておくと安心ですね。 予備ガソリンの管理に留意必要	地域の防災訓練に参加する  災害時、地域にも開放する備蓄品を紹介する

